

ミニミニ






ワンポイント情報

時代の流れとともに
子育ての常識も変わっ
てきています。



子育ての常識

いま・むかし 編

	むかし		いま
寝る姿勢	頭の形がよくなるから、うつ伏せで寝かせていました 	➔	乳幼児突然死症候群（SIDS）から赤ちゃんを守るため必ず仰向けで寝かせましょう
日光浴 	ビタミンD欠乏症にならないように日光浴をしていました	➔	オゾン層の破壊で紫外線が増加し「皮膚がんのリスク」があるので、日光浴の必要はありません
抱っこ 	子どもが泣いてすぐに抱っこするのは「甘やかし」抱き癖がつくから、なるべく抱っこしないようにしていました	➔	抱っこは人への信頼関係を育てます。心の成長のためにも大切です。泣いたらいっぱい抱っこしてあげましょう
授乳	3時間ごとにきちんと時間を決めて授乳していました	➔	赤ちゃんによって個人差があるので、最初は欲しがった時に好きなだけあげましょう。だんだん授乳のリズムができてきます
離乳食  	生後2か月～4か月頃から果汁や野菜スープを与え、いろいろな味に慣れさせていました 離乳食は大人が噛み砕いたものを食べさせたり、箸やスプーンを共用したりしていました	➔	生後5か月～6か月頃から「なめらかにすりつぶした状態のおかゆ1さじ」から離乳食を始めましょう。 果汁などでの離乳の準備は必要ありません。果汁の取り過ぎで、母乳やミルクの飲みが減少すると、たんぱく質、脂質、ビタミン類、鉄、カルシウム等々の栄養摂取が減ってしまいます ➔ 他人の口から虫歯菌がうつるので、噛み砕いたものをあげてはいけません。 箸やスプーンの共用は、やめましょう

